



平成 25 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 大和自動車交通株式会社
 代表者名 取締役社長 新倉 能文
 (コード番号 9082 東証第 2 部)
 問合せ先 経理部長 加藤雄二郎
 (TEL. 03 - 6757- 7164)

特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成 25 年 3 月期第 3 四半期におきまして、下記の通り特別損失を計上する見込みであるとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 24 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 25 年 3 月期通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

平成 24 年 7 月 30 日に公表いたしました固定資産の譲渡に伴う関連損の内、当第 3 四半期連結会計期間において発生した各テナントに対する立退き費用 314 百万円を固定資産売却関連損として特別損失に計上するものであります。

2. 平成 25 年 3 月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,500	800	550	340	34.10
今回修正予想 (B)	17,200	900	530	△300	△30.09
増減額 (B - A)	△300	100	△20	△640	—
増減率 (%)	△1.7	12.5	△3.6	△188.2	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成 24 年 3 月期)	17,443	747	473	1,928	193.36

3. 修正の理由

平成24年7月30日に公表いたしました固定資産の譲渡契約に基づき関係者各位と交渉を進めてまいりました結果、第3四半期において上記特別損失を計上し、通期においては各テナントに対する立退き費用等合計で約893百万円を固定資産売却関連損として特別損失に計上する見込みとなり、繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額の計上を勘案し、当期純利益につきましては、予想値を下回り損失となる見込みであります。

4. 今後の見通し

当期につきましては、平成 26 年 3 月期に引渡しを予定している当該物件である中央大和ビルの譲渡に伴う関連損の発生に伴う特別損失の計上により一時的に当期純利益にマイナスインパクトがあるものの、当社といたしましては、公表通り平成 26 年 3 月期に固定資産売却益として特別利益に約 59 億円計上する予定で進捗しており、また当該物件の譲渡に伴い、事業用収益物件を購入し、収益の増強を進めてまいります。

今後、開示の必要性が生じた場合には、速やかに公表してまいります。

※上記の業績予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上